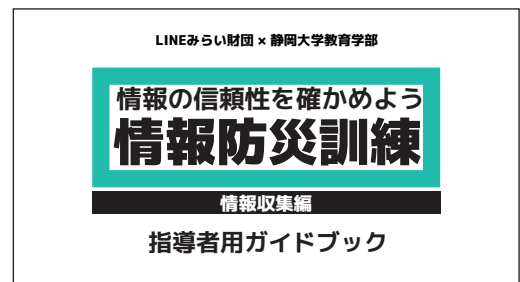


LINEみらい財団 × 静岡大学教育学部

情報の信頼性を確かめよう
情報防災訓練

情報収集編

指導者用ガイドブック



CONTENTS

03 はじめに／メッセージ

一般財団法人LINEみらい財団

静岡大学教育学部 学校教育講座准教授 塩田真吾

04 この教材について

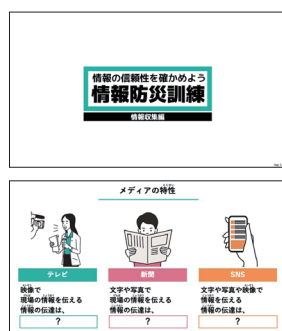
05 指導案

06 指導案（ショートバージョン）

07 スライドを用いた授業展開例

11 ワークシート／カード教材

この教材の内容



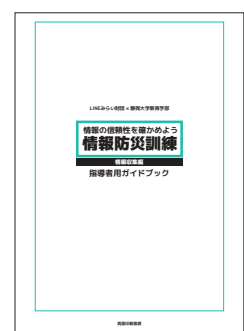
スライドデータ



ワークシート



カード教材



指導者用ガイドブック

はじめに

近年、地震や台風、豪雨、豪雪など自然災害が猛威を振るっています。いつ起こるかわからない自然災害では、災害が起きた際に命を守るだけでなく、災害後にどのように行動するかについても日頃からの備えや訓練が重要になります。また、災害時には、安否や被害状況を確認、共有するために「情報」が大きな役割を担います。SNSの普及で様々な情報をたくさんの人と素早く共有できるようになり、防災においてもSNSの重要性が高まっています。しかし、こうした災害時には、不安や混乱から間違った情報や不安を煽る情報（いわゆるデマやフェイクニュース）も発生しやすくなります。現在のコロナ禍においても、デマやフェイクニュースは大きな問題となりました。総務省（2020）「新型コロナウイルス感染症に関する情報流通調査」では、デマやフェイクニュースを見たり聞いたりした人は72%、正しい情報かわからない場合にそれらを共有・拡散したことがある人は35.5%（10代では45.4%、20代では41.1%）となっています。災害時に冷静にネット上の情報を見極め、行動できるようにする

力を身につけさせることは、今後の防災教育だけでなく、GIGAスクール構想（1人1台端末、高速通信環境の整備）における情報活用能力の育成という視点からも喫緊の課題と言えます。

こうした課題や状況を踏まえて、私たちは、主に災害時における情報とのつきあい方、特に、デマやフェイクニュースの見極め方を訓練する情報防災訓練の教材を開発しました。

災害時には、「人を騙してやろう」という悪意ではなく、「人の役に立つだろう」といった善意の気持ちからデマやフェイクニュースを拡散してしまうことも多いことから、「だいふく」（だ：誰が言ったのか、い：いつ言ったのか、ふく：複数の情報を確かめたのか）をキーワードとして、ゲーム形式で情報を吟味する内容となっております。

ぜひ本教材をご活用いただき、災害への備えとしての防災訓練に加えて、情報という視点での「情報防災訓練」を実施いただければ幸いです。

メッセージ

一般財団法人LINEみらい財団

スマートフォンの普及とともに急速にSNSの利用が広がり、災害発生時における情報収集、連絡の手段としてもSNSが活用されるようになったことで、防災においてのSNSの重要性はより高まっています。

一方で、災害時は不安や混乱から、誤った情報や不安を煽るような情報など、いわゆるデマやフェイクニュースがネット上で拡散されやすく大きな問題となっています。

私たちは既に、インターネットやSNS上のさまざまな情報とどう向き合っていくのか、真剣に考えなければならない段階にいます。

本教材をご活用いただくことで、災害発生時の情報の扱い方、また見極め方等、情報との付き合い方を身につけていただくことを願っています。

静岡大学教育学部 准教授 塩田真吾

これまでの子どもたちは、災害時に「守られる存在」でした。しかし、SNSに触れることの多い子どもたちは、災害時に素早く情報を集めたり、安否情報や被害情報を発信したりすることで、地域防災に貢献できる可能性を秘めています。

ぜひ本教材をご活用いただき、各学校で「情報防災訓練」を実施いただくことで、「だいふく」の視点を身につけ、情報という側面で地域防災に貢献できる子どもたちを育てていただきたいと思います。

プロフィール：早稲田大学大学院博士課程修了、博士（学術）。静岡大学助教、講師を経て現職。専門は、教育工学、情報教育、授業デザイン。「社会とつながる授業」をテーマに、様々な企業と連携しながら「授業デザイン」について工学的に研究している。主な著書に、『行動改善を目指した情報モラル教育』（2018）などがある。

この教材について

この教材のねらいと活用のポイント

本教材は、災害時における情報について、どのように見極めればよいかを考えることで、SNSを通じて防災に貢献することに気づき、防災への意識を高めることをねらいとしています。

そのために、大きく3つのポイントがあります。

◆ポイント① 災害時の「情報の見きわめ方」を学ぶ

災害時には、不安や混乱から間違った情報や不安を煽る情報（いわゆるデマやフェイクニュース）が発生しやすくなります。そこで本教材では、どんなところに着目して情報を見きわめればよいかを、「だいふく」（だ：誰が言ったのか、い：いつ言ったのか、ふく：複数の情報を確かめたのか）をキーワードとして、学ぶことができます。

◆ポイント② 「守られる存在」から「貢献できる存在」へ

子どもたちは、災害時に「守られる存在」でしたが、SNSに触れることの多い子どもたちは、災害時に素早く情報を集めたり、安否情報や被害情報を発信したりすることで、地域防災に貢献できる可能性を秘めています。本教材では、SNSを通じて防災に貢献できることに気づき、防災への意識を高めることができます。

◆ポイント③ 15分で実施できる「ショートバージョン」を用意

今回の教材では、15分の短い時間でできる「ショートバージョン」の教材を用意しております。防災訓練の後の時間や学級活動などの時間で、取り組んでいただければ幸いです。また、地域防災という観点から、公開授業等で地域の方々と一緒に考えることも効果的です。

授業の設定

■実施対象 小学校高学年・中学校・高等学校

■実施時間 50分（ショートバージョンは15分）

■対応教科及び領域 総合的な学習の時間、学級活動、情報

準備するもの

- スライドデータ
- パソコン、プロジェクタ・スクリーン
- カード教材
- ワークシート 1人1枚
- 指導者用ガイドブック

準備するもの（ショートバージョン）

- ワークシート（ショートバージョン用） 1人1枚
- 指導者用ガイドブック

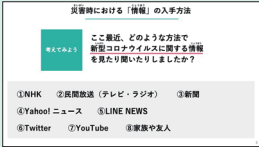
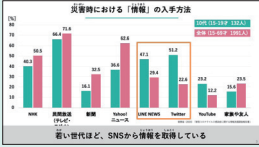
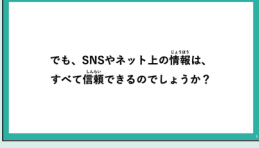
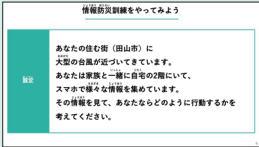
指導案 (50分)

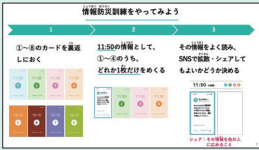
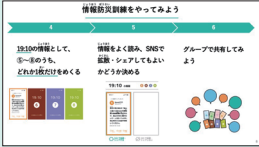
時間	学習活動	準備物等
10分	1. 災害時における情報の入手方法 ・ 新型コロナウイルスに関する情報の入手方法 ・ メディアの特性（テレビ、新聞、SNS） ・ SNSやネット上の情報の信頼性	☐ スライド ☐ PC、モニタ等
25分	2. 情報防災訓練をやってみよう あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいてきています。あなたは家族と一緒に自宅の2階にいて、スマホで様々な情報を集めています。その情報を見て、あなたならどのように行動するかを考えてください。 ・ 11:50の情報として①～④のどれか1枚だけをめくりカードに書かれた情報を読み、SNSで拡散してもよいかどうか決める。 ・ 19:10の情報として⑤～⑧のどれか1枚だけをめくりカードに書かれた情報を読み、SNSで拡散してもよいかどうか決める。 ・ グループ、クラスで共有する ・ 8枚すべてのカードをめくり、それぞれの信頼性について検討する。 ・ グループ、クラスで共有する	☐ スライドデータ ☐ カード教材 ☐ ワークシート
10分	3. 情報をどう見極めるか ・ 災害時における情報のトラブル ・ どこに注目して情報を見極めればよいだろう 情報は、「だいふく」で見極めよう だ…誰が言ったのか い…いついったのか ふく…複数の情報を確かめたのか ・ カードの情報を「だいふく」で考えてみよう	☐ スライドデータ ☐ カード教材 ☐ ワークシート
5分	4. まとめ ・ 自分の街の防災情報を調べよう ・ 防災へのSNSの貢献	☐ スライドデータ

指導案 (ショートバージョン・15分)

時間	学習活動	準備物等
10分	1. 情報防災訓練をやってみよう あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいてきています。あなたは家族と一緒に自宅の2階にいて、スマホで様々な情報を集めています。その情報を見て、あなたならどのように行動するかを考えてください。 ・ 8枚のカードについて、それぞれの信頼性を検討する。 ・ グループで共有する	○ ワークシート(ショートバージョン用)
5分	2. 情報をどう見極めるか ・ どこに注目して情報を見極めればよいだろう 情報は、「だいふく」で見極めよう だ…誰が言ったのか い…いついったのか ふく…複数の情報を確かめたのか ・ カードの情報を「だいふく」で考えてみよう	○ ワークシート(ショートバージョン用)

スライドを用いた授業展開例

時間	展開	スライド	台本
10分	災害時における情報の入手方法		1. 災害時における情報の入手方法 授業をはじめます。 今日は、情報防災訓練について考えてみましょう。
			最近、どのような方法で新型コロナウイルスに関する情報を見たり、聞いたりしましたか？ 以下の8つから選んでください。複数選んでも構いません。
			これは、新型コロナウイルスに関する情報の入手方法です。 青が10代、赤が10代から60代までの全体を示しています。 何か気づいたことはありませんか？
			ここでメディアの特性を整理しておきましょう。 テレビは、映像で現場の情報を伝えます。情報の伝達ははやいです。 新聞は、文字や写真で伝えます。情報の伝達はテレビに比べると遅いです。 では、SNSはどうでしょうか。 SNSは文字や写真、映像で情報を伝えます。情報の伝達はとてもはやいですね。
25分	情報防災訓練をやってみよう		2. 情報防災訓練をやってみよう しかし、SNSやネット上の情報はすべて信頼できる情報なのでしょうか。
			このことを考えるために、情報防災訓練をやってみましょう。 まず設定を説明します。あなたは田山市に住んでいます。 あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいてきています。 あなたは家族と一緒に自宅の2階にいて、スマホで様々な情報を集めています。 その情報を見て、あなたならどのように行動するかを考えてください。

時間	展開	スライド	台本
			まず、手元の①から⑧のカードを裏返しにして机においてください。 次に、11:50の情報として、①～④のカードのうち、どれか1枚をめくってください。 その情報をよく読み、その情報をSNSで拡散・シェアしてよいかどうか決めてください。 シェアとは、その情報を他の人に広めることです。 ワークシートの「SNSで拡散・シェアする」か、「SNSで拡散・シェアしない」、どちらかにしてください。
			次に、19:10の情報として、⑤～⑧のカードのうち、どれか1枚をめくってください。 その情報をよく読み、その情報をSNSで拡散・シェアしてよいかどうか決めて、ワークシートにおいてください。 グループで共有しましょう。
			では、残りのカードを全てめくり、8枚のカードを「信頼性が高い」、「信頼性がやや低い」、「信頼性が低い」の3つに並べてください。 ワークシートの裏面を使って、3つに並べてください。 グループで共有しましょう。 クラスで共有しましょう。
			災害時には、どのような誤った情報が流れてしまうのでしょうか。 熊本地震では、動物園からライオンが逃げ出したという誤った情報が拡散されました。 また、新型コロナでは、ウィルスが熱に弱いという誤った情報やトイレトペーパーが不足するという誤った情報、さらには、濃厚接触者に関する誤った情報が拡散されました。 こうした誤った情報を拡散すると、誰かの名誉を傷つけたり、業務を妨害したとして罪に問われることもあります。
			こうした誤った情報、例えばデマやフェイクニュースは、「悪意がある人が拡散している」と思っていますか？ 災害時には、「悪意がある人」だけでなく、「これをみんなに知らせてあげなきゃ」という善意や使命感から情報を拡散してしまう場合もあります。 例えば、⑤のように緊急を要する場合には、「はやく知らせてあげなきゃ」という気持ちで拡散してしまうのです。

時間	展開	スライド	台本
			こうした善意や使命感から情報を拡散することの背景にあるのが、SNSの特性による「思い込み」です。 SNSでは「同じ意見を持つ人」が集まりやすく、異なる意見が見えにくいため、同じ意見だけを繰り返し目にする事で「みんながそう言っている」という思い込みが生まれやすいのです。
10分	情報をどう見極めるか		3. 情報をどう見極めるか では、こうしたデマやフェイクニュースに騙されないためには、どこに注目して情報を見極めればよいでしょうか。グループで共有してみましょう。
			情報をどう見きわめるか、今後は、「だ い ふ く」を意識してほしいと思います。 「だ」は誰が言っているのか、「い」はいつ言ったのか、「ふく」は複数の情報を確かめたのか、です。
			今回の8枚のカードを、「だ い ふ く」で考えてみましょう。
			まず、①と②の「だれが言っているのか」に着目してみましょう。 ①は、「公式」というマークがありますので、市役所の公式情報ではないかと考えられますね。情報の信頼性は高いと言えるでしょう。 ②は、防災大学の先生のようにも思えますが、この情報だけだと、本当に大学の先生かどうかはわかりません。この人が普段どのような情報を発信しているか、複数の情報を確かめる必要があります。
			③はどうでしょうか。これは本当のようにも思いますが、これだけだと本当かどうかわかりにくいですね。もし、こうした情報を拡散してしまうと、お店に迷惑をかける可能性があります。 ④は、「大学の先生から聞いた話」となっています。こうした誰かから聞いた情報は、信頼性が低く、複数の情報を確かめる必要があります。

時間	展開	スライド	台本
			⑤も、誰かから聞いた話です。これも情報の信頼性が低いので、複数の情報確かめる必要があります。特に、この情報にはコメントがたくさんついています。こうしたコメントをよく確認することも重要です。 ⑥は、いろいろな防災情報をまとめたものです。この情報だけだと、本当かどうか分からないので、複数の情報確かめる必要があります。
			⑦は、「公式」というマークがありますので、ニュースサイトのの公式情報ではないかと考えられますね。情報の信頼性は高いと言えるでしょう。 ⑧は、発信された時間を確認してみてください。確かに、11:50の時点では避難が必要なのかもしれませんが、19:10にこの情報を拡散してしまうと、間違った情報になる可能性があります。
			このように、情報をどう見きわめるか、今後は、「だいふく」を意識してほしいと思います。
5分	まとめ		4. まとめ みなさんの街の防災情報が、どのようなSNSのアカウントで配信されているか調べてみましょう。
			今後は、情報の「受信」だけでなく、「発信」により防災に貢献することもできます。 例えば、災害後に、安全が十分に確保された状態で「まちの状況」をSNSで共有することができれば、被害状況や物資の不足状況なども共有できます。 みなさんも、情報防災訓練を生かして、SNSを上手に使って防災に貢献してみてください。

情報の信頼性を確かめよう
情報防災訓練

情報収集編

年 組 名前

あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいています。
あなたは家族と一緒に自宅の2階にいて、スマホで様々な情報を集めています。
その情報を見て、あなたならどのように行動するかを考えてください。

設定

11:50 の情報

1 2 3 4

19:10 の情報

5 6 7 8

SNSで拡散・
シェアする

SNSで拡散・
シェアしない

SNSで拡散・
シェアする

SNSで拡散・
シェアしない

ワークシート

信頼性が高い	信頼性がやや低い	信頼性が低い

デマやフェイクニュースに騙されたいためには、どこに注目して情報を見極めればよいだろう？

カード教材

11:50

友達がシェアしました

4

bousai123

@bousai123

ぼうさい

防災大の先生から聞いた話だと「前回の台風と比べるとたいしたことないから、普段の生活をしてください」だそうです。

2020/07/29 10:30

16

コメント

298

シェア

183

いいね

19:10

友達がシェアしました

8

yama87

@yama87

やばいよ！田山川が氾濫しそう！みんな早く避難して！

特に山北区の小さな子供がいる家庭に伝えてください！

2020/07/29 11:50

0

コメント

1158

シェア

720

いいね

11:50

友達がシェアしました

3

ko710

@ko710

今回の台風で、スーパーの食品が売り切れた。山北区のコンビニにはまだあるみたいだから、買っといた方がよいかも。

2020/07/29 10:15

2

コメント

592

シェア

439

いいね

19:10

友達がシェアしました

7

TYM ニュース

@tym_news

台風は本市を通過しましたが、田山川の水位は高いままで、川の水は川沿いには近づかないようにご注意ください。

2020/07/29 19:00

0

コメント

920

シェア

922

いいね

11:50

友達がシェアしました

2

山田一郎 (防災大学)

@dr_yamada_bousaidai

今後も雨量の増加が予想されます。田山川の周辺の方は、避難の準備を始めてください。

2020/07/29 11:46

0

コメント

692

シェア

722

いいね

19:10

友達がシェアしました

6

防災情報まとめ

@bousai_matome

雨や風はおさまりましたが、地盤がゆるんでいま、特に田山市山北区にお住まいの方は、土砂災害に注意してください。

2020/07/29 17:50

0

コメント

160

シェア

131

いいね

11:50

友達がシェアしました

1

田山市役所

@tayamashi_jichitai

田山川の水位が避難判断水位に近づいています。お年寄りの方など避難時間のかかる方は、避難を開始してください。

2020/07/29 11:30

0

コメント

2250

シェア

2410

いいね

19:10

友達がシェアしました

5

bousai123

@bousai123

防災大学の先生が「田山工場から流れ出た有害物質が身体被害を及ぼすので、田山川の水に触れないで！」と言っています。田山市の人には必ず共有してください。

2020/07/29 18:20

47

コメント

1745

シェア

880

いいね

カード教材



本教材における著作権等の知的財産権はLINEみらい財団に帰属します。無断での複製、改変、頒布、転載は禁止します。但し、本ガイドブック「ワークシート」「カード教材」に限り、授業に必要な数の複製を認めます。

ワークシート（ショートバージョン用）

情報の信頼性を確かめよう 情報防災訓練

情報収集編

年 組 名前

せってい
設定

あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいてきています。
あなたは家族と一緒に自宅の2階にいて、スマホで様々な情報を集めています。
その情報を見て、あなたならどのように行動するかを考えてください。

11:50 の情報

11:50 田山市政府
田山市の水位が避難場所
におそついています。
おそついているので、避難
場所の情報を教えてください。

11:50 山田一郎（防大大学）
今後、避難の場所が予想
されます。
田山市の周辺の方は、避難
場所の情報を教えてください。

11:50 ko710
今回の台風で、スーパー
の食品が売り切れてた。
山田一郎のコンビニにはま
だあるみたいだから、買
ってみたい方はいくら
か。

11:50 bousai123
防大大学の先生が「田山
工務から来た出た避難所
員が身体障害者だまほすの
で、田山市の水に溺れな
いで」と言っています。
田山市の人には必ず共有
してください。

18:10 bousai123
防大大学の先生が「田山
工務から来た出た避難所
員が身体障害者だまほすの
で、田山市の水に溺れな
いで」と言っています。
田山市の人には必ず共有
してください。

18:10 防大情報まとめ
雨や風はおさまりました
が、地震がゆるんでいま
す。
特に田山市山田一郎にお住
まいの方は、土砂災害に
注意してください。

18:10 TYM ニュース
台風は本市を通過しまし
たが、田山市の水位は高
いままです。川の周
辺には近づかないよう
ご注意ください。

18:10 yema87
やばいよ！田山市が危険
しそつ！みんな早く避難
して！
特に山田一郎の小さな子
供がいる家庭に伝えてくだ
さい！

19:10 の情報

上の8枚のカードを情報の信頼性で分類してみましょう。

信頼性が高い	信頼性がやや低い	信頼性が低い

デマやフェイクニュースに騙されないためには、どこに注目して情報を見極めればよいだろう？

○ ○ ○

LINEみらい財団 × 静岡大学教育学部

情報の信頼性を確かめよう
情報防災訓練

情報収集編

指導者用ガイドブック

2021年3月 初版発行
2022年3月 第2版発行

発行者 一般財団法人LINEみらい財団
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目6番1号
四谷タワー23階

共同研究者 静岡大学 教育学部 学校教育講座
准教授 塩田真吾

装丁・デザイン 一般財団法人LINEみらい財団